

# 福生三中だより

令和6年4月11日発行 No.1  
福生市立福生第三中学校

## 學校教育目標

- 1 よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒
  - 2 ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒
  - 3 責任を果たし、みんなのために働く生徒
  - 4 美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒
- 校訓 礼節

## 入学式式辞

校長 増木 一仁

春の訪れとともに、桜が満開の季節となりました。

本日ここに、91名の新入生を迎えて、第51回入学式を挙行できることを、大変うれしく思います。また、福生市教育委員会 教育長 石田 周様、市議会議員の皆様をはじめ、多数のご来賓の皆様に、ご臨席を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学をお祝いするとともに、福生第三中学校 全教職員を代表して、皆さんを心より歓迎いたします。皆さん一人一人、これから始まる中学校生活に、様々な夢や希望をもち、期待をもって今日を迎えていらっしゃいます。中学校の三年間は、心も体も大きく成長します。一日一日を大切にして、実り多き中学校生活を送り大きく成長してほしいと思います。そのために、皆さんに大切にしてほしい3つのことをお話します。キーワードは「自分」「他者」「感謝」です。

1つ目は「自分を大切にする」という事です。皆さん一人一人はかけがえのない大切な存在です。大切な自分の命と共に、自分の可能性を大切にしてほしいと思います。中学校での生活では、授業に、行事、生徒会活動、学級活動、部活動などの様々な活動があります。どの活動も全て、皆さんの成長のためにあるものです。ぜひ、積極的に取り組み、自分を成長させてください。そして自分の可能性を広げてください。積極的に行動しても、時にはうまくいかない事や失敗することもあるかもしれません、それでも良いのです。悩むことや失敗からも学べば良いのです。積極的に行動することで自分を成長させることができます。積極的に行動することは「自分の可能性を大切にする」ことにつながります。自分の命とともに、自分の可能性を大切にしてほしいと思います。

2つ目は「他の人も大切にする」という事です。自分以外の他の人も、自分と同じようにかけがえのない大切な存在です。自分と同様に他の人の命と共に、他の人の可能性も大切にしてください。他の人が様々な活動に積極的に取り組める雰囲気が大切です。失敗やうまくいかないことを恐れず行動できる雰囲気です。この雰囲気は福生第三中学校の生徒全員で作っていってほしいと思います。

3つ目は「感謝の気持ちを持つ」という事です。人は一人で何かを成し遂げられているわけではありません。必ず誰かの支えのもと何かを成し遂げています。皆さんの今日の入学も、これまであなたを大切に育ててくれた保護者の方がいて、これまで福生第三中学校の伝統を積み重ねてくれた先輩方がいて、そしてそれを支える地域の方々がいて成り立っています。常に感謝の気持ちをもって生活してほしいと思います。

新入生の皆さん、「自分も他の人も大切にして、感謝の気持ちをもち」みんなで実り多い中学校生活を作りましょう。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子さまの御入学、おめでとうございます。中学校の三年間は、義務教育九年間におけるまとめの時期です。新入生一人一人が「福生三中でよかったです」と思える三年間になるよう、保護者の皆様と協力し、教職員一同、全力で取り組んでまいります。

結びに、福生第三中学校に対する、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げ、式辞といたします。

今年度は1年生91名(3クラス)、2年生83名(3クラス)、3年生77名(2クラス)、全校生徒251名でのスタートとなりました。今年度も三中が全ての生徒にとって思いやりの精神がうず巻く心地よい場所であり、「自分の将来に夢や希望をもち、自立して卒業できる生徒」の育成を実現させるため、教職員一同全力を尽くしてまいります。ご支援よろしくお願ひいたします。